

# 施政概要

(案)

平成30年第4回（12月）市議会定例会

四街道市

予定事項等が含まれていることや11月20日時点の内容であることから、  
今後の状況により、内容が変更する場合があります。



## 【はじめに】

本日、ここに、平成30年第4回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに、本市の直面する重要事項及び懸案事項への取組についてでございますが、庁舎整備については、先の、第3回市議会定例会における補正予算に対する審議結果を真摯に受け止め、現計画を延期し、設計の内容について更に精査を重ねた上で、2020年のオリンピック開催後に事業費を再算定し、適切な実施内容及び実施時期について改めて判断することとしました。

「四街道市総合計画 後期基本計画」の策定については、庁舎整備事業の延期による各事業への影響を確認するため、パブリックコメントの実施を12月に延期し、平成31年第1回市議会定例会に議案として提案させていただく予定で進めています。

ごみ処理施設については、生活環境影響調査に対し、10月22日の環境審議会において、ご意見をいただいたほか、市条例に基づく告示縦覧に伴う意見について、市の考え方を公表しました。また、次期ごみ処理施設用地の造成に向けた土壌汚染対策法に基づく千葉県への届出を行うための調査において、表土調査の結果、基準値を超えるふっ素が検出されたことから、現在、深度調査の範囲を確定するための絞り込み調査を実施しています。なお、地元吉岡区とは「次期ごみ処理施設建設等に関する連絡協議会」において、引き続き施設建設事業及び地域振興事業等の協議を進めています。

「四街道市教育振興基本計画 後期計画」の策定については、教育振興基本計画策定委員会においてご意見をいただいたことから、計画案に対するパブリックコメントを12月3日まで実施しているところです。

いじめ防止対策については、パブリックコメントなど市民参加の中でいただきましたご意見を踏まえ、11月に「四街道市いじめ防止基本方針」を改定しました。今後もこの方針に基づき、子ども達の健全育成といじめのない子ども社会の実現を目指してまいります。

地方創生の取組については、鹿放ヶ丘地区の地域資源を活用した観光支援事業において、本年度に募集しました鹿放ヶ丘観光農園主催による落花生「おお

まさり」のオーナー制度に92区画の申込みをいただきました。9月22日には収穫祭が開催され、市内外から多くの方が訪れ、収穫体験を通して地元農家との交流が行われました。

広域行政の推進については、本市、千葉市及び市原市の3市とセブン&アイグループの6社との包括連携協定に基づき、セブン&アイグループ店舗で「地域産品フェア」を開催したほか、9月21日から27日まで、そごう千葉店において3市の産品を揃えた「うまいものフェア」を開催しました。

行財政改革については、庁舎整備事業の延期による各事業への影響を確認するため、「第8次四街道市行財政改革推進計画」の策定スケジュールを見直し、1月に行財政改革審議会において計画案に対するご意見をいただき、その後パブリックコメントを実施する予定で策定作業を進めています。

続きまして、主要施策について、総合計画の基本目標に沿って申し上げます。

## 【分野別の施策】

基本目標1「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」の分野でございますが、子ども家庭支援については、32年度を開始年度とする「四街道市こどもプラン（第2期子ども・子育て支援事業計画）」の策定に向け、子育て支援に関する生活実態や幼児期の教育・保育ニーズ等を把握するため、アンケート調査を11月9日から実施しています。

また、増設工事を進めてきました大日小学校のこどもルームについては、施設整備が完了し、12月1日に開所します。

高齢者支援については、「四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第7期計画」に基づき、「看護小規模多機能型居宅介護」の公募を行い、応募のあった1事業者を事業候補者として指定しました。今後は、31年度中の開所に向け、準備を進めてまいります。

基本目標2「安全・安心を実現するまち」の分野でございますが、防災・減災については、「四街道市地域防災計画」に基づき、市民一人ひとりが想定される災害被害を把握し、災害発生時の対策を理解するため、各種防災情報を表示した「防災ハザードマップ」の作成作業を進めています。

消防・救急については、市民の防火意識の高揚を図ることを目的として、市内小中学生を対象に「第15回防火ポスター展」を開催するとともに、11月

10日、11日の両日に中央小学校を会場に「消防フェスティバル四街道2018」を開催し、盛会裏に終了しました。

消費者保護については、市産業まつりに合わせて、消費生活の情報提供と各団体の日頃の研究や活動を発表する場として「くらしに活かそう 消費者の知恵」と題して消費生活展を開催しました。また、これまでに「消費生活講座」を4回開催し、消費者被害を未然に防止するための啓発活動等に努めています。

基本目標3「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」の分野でございますが、子ども教育については、いじめを見逃さない学校づくり、人権意識の高揚を目的として、12月10日の「世界人権デー」に合わせ、11月11日から12月10日まで、市内小中学校において「いじめ撲滅キャンペーン」を実施しています。

教育活動・内容の充実では、英語教育モデル校の取組に対する理解を深めるため、引き続き市内小学校教員及び中学校英語科教員を対象にモデル校の授業参観を実施しています。

教育環境の整備では、千代田中学校南棟校舎大規模改造工事において、校舎の外壁及び3階教室などの内部工事を進めています。また、通学路におけるブロック塀等の安全点検で市内小中学校から報告された箇所について、10月下旬から11月にかけて関係各課が現場の確認を行うとともに、学校や警察、関係各課と合同で防犯面も含めた通学路の危険箇所の点検を実施しました。

青少年健全育成の推進では、青少年補導委員と協力し定期的に行っている街頭補導に加え、10月19日に「県下一斉広域列車パトロール」を実施しました。

文化・スポーツについては、文化センターを会場に10月20日から11月11日まで市民文化祭を開催しました。一般及び児童生徒の作品展示、ホールでのステージ発表など、33の事業を実施して多くの皆様にご参加をいただき、盛会裏に終了しました。

また、体育の日の行事として、9月29日に中央小学校の体育館を主会場に「スポーツde健康大作戦」を開催し、体力・運動測定をはじめとした各種健康及びスポーツに関するプログラムを実施しました。

11月18日には、「第21回四街道ガス灯ロードレース大会」を開催し、3,800名を超える多くのランナーの参加申込みをいただき、盛会裏に終了しました。

基本目標4「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」の分野でございますが、環境保全については、「第2次四街道市環境基本計画」

の中間年度における見直し案を作成し、10月に環境審議会においてご意見をいただいたことから、現在、計画の見直し案に対するパブリックコメントの実施に向け、準備を進めています。

循環型社会については、32年度から導入する家庭系ごみ処理手数料制度に係る説明会を7月から随時開催し、9月末までに42の区・自治会に説明を行いました。今後は、12月から来年1月にかけて、市役所や公共施設において、市内全体の説明会を実施してまいります。

住環境については、「四街道市空家等対策計画」の策定に向け、10月に空家等対策協議会を開催するなど、本年度中の策定を目指し、作業を進めています。

生活基盤については、四街道雨水幹線において、8月に改修のための設計業務委託を発注し、応急的な改修工事の実施設計業務等を進めています。

水道事業では、安定した給水と安全性を確保するため、大日地先ほか3か所において配水改善等の工事を発注しました。

また、「四街道市上下水道事業ビジョン」の策定については、11月20日に水道事業及び下水道事業運営審議会を開催し、素案に対するご意見をいただきました。今後は、審議会のご意見を踏まえながら、本年度中の策定に向け、作業を進めてまいります。

#### 基本目標5 「にぎわいと活力にあふれるまち」

の分野でございますが、道路・交通については、都市計画道路3・3・1号山梨臼井線において、橋梁下部工及び道路改良工事を引き続き進めているほか、橋梁上部工の発注に向けた諸手続を進めています。また、鹿渡52号線の道路改良事業については、本年度の事業完了に向け、整備を促進してまいります。

交通環境の整備では、大日緑ヶ丘77号線の道路改良工事を発注したほか、物井千代田線の舗装修繕工事及び物井41号線の道路改良工事の発注準備を進めています。

市街地形成については、成台中土地区画整理事業において、本年度末の完成に向け、都市計画道路3・3・1号山梨臼井線の道路築造工事を引き続き進めています。

産業については、「みつめよう わがまちふるさと 四街道」をテーマに「第42回四街道市産業まつり」を11月10日、11日の両日に四街道中央公園を会場に開催し、関係団体のご協力の下、農産物や商工業製品の展示、販売等が行われ、盛会裏に終了しました。また、創業者に対する支援として、商工会と連携し、9月から10月にかけて全6回の「創業塾」を開催しました。

農林業では、市民と農業者との積極的な交流と地産地消の推進を図るため、子育て世代の市民を対象とした全7回の「市民親子農業収穫体験講座」を5月

から開催し、市内で生産される旬の野菜や果物の収穫体験を行っています。

基本目標6「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」の分野でございますが、みんなで地域づくりについては、「みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）」の来年度に向けた提案募集が11月5日で終了し、現在、事業提案者と提案についての意見交換を行っています。今後、公開プレゼンテーションによる審査を経て、来年度の採択事業を決定してまいります。

シティセールスについては、来年1月20日にNHK千葉放送局との共催により文化センターで開催する「みんなDEどーもくん」の公開収録に向け、現在、市政だより等で観覧者の募集について、お知らせしています。

行財政運営については、本年度で指定期間が満了する新たな指定管理者の選定にあたり、10月に指定管理者選定評価委員会を開催し、各施設において応募のあった指定管理者の候補となる団体を選定していただきました。この結果を受け、本市の公の施設の新たな指定管理者の候補となる団体を決定し、本定例会に指定管理者の指定に係る議案を提案させていただいたところです。

共生社会については、10月5日に姉妹都市のリバモア市から短期留学生20名と随行者5名が来市しました。翌6日には、四街道市国際交流協会主催による歓迎パーティーが行われるなど、ホストファミリーをはじめとする多くの市民との交流が深められました。なお、来年3月には、本市から20名の短期留学生をリバモア市へ派遣する予定で、現在、準備を進めています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市勢発展のため、全力を傾注し、市政の課題に取り組んでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成30年11月26日

四街道市長 佐 渡 齊